

校内音楽会『響き合おう 伝えよう』～28日(木) あんずホール～

ステージに立ち、練習の成果を発表。演奏に大きな拍手をいただきました。

1年



斉唱『空にらくがきかきたいな』は、かわいらしい元気いっぱいの声が、ホールに響きました。聴く者が思わず笑顔になるような、1年生らしい表現で、思いがしっかり伝わってきました。

『ゲゲゲの鬼太郎』は初めての音楽会で見事な合唱奏。2学期始めから練習して、全員が鍵盤ハーモニカで吹けるようになりました。あわてず縦の線の通るように練習した成果が出ていました。

オペレッタ『76ぴきのねこ』のかわいらしいしっぽや耳の製作、ありがとうございました。ねこになりきった子どもたちが、夢と冒険の世界をステージいっぱいにつくり上げてくれました。

長い物語をしっかりと覚えて、早口言葉のような歌詞もはっきりと歌えました。また、体を揺らしながら、体全体を使って音楽を表現している楽しそうな様子がとても印象的でした。

2年



合奏『コンドルは飛んでいく』は、アンデスのフォルクローレの代表的な曲。初めて取り組んだリコーダーが、鍵盤ハーモニカや他の楽器の音色に溶け込み、よい雰囲気をかもし出しました。

部分二部合唱『帰りの会のサンバ』は、子どもらしい発声で、リズムに乗り、高音まで声が響きました。ハーモニカの心地よさを経験し、高学年の合唱へ移行していくことを期待しています。

3年



今年のオープニングは鼓隊による『オブラディ・オブラダ』

会場の手拍子に合わせてPTA『WAになっておどろう』



プロ並の歌声、今年も登場！U & Mの二重唱『秋の唄』

4年



二部合唱『やさしい風』は、NHK合唱コンクールの課題曲であった曲。作詞は小学生。言葉も音程もしっかりとしており、やさしさを感じる表現に加え、力強さもある二部合唱となりました。

合奏は、音楽の楽しさがたっぷりつつまった学級ごとのステージとなりました。楽器の音色が生かされ、難しいリズムもしっかりと刻まれていました。TV放映を思い起こす軽快な演奏でした。



ルパン3世のテーマ



ああ人生に涙あり



情熱大陸

5年全員による大編成の合奏『歌劇「カルメン」より第1幕への前奏曲』はオーケストラをほうふつさせる迫力ある演奏でした。曲想を意識して、テンポを変え、強弱をつけ、聴きごたえのある本物の演奏に仕上がっていました。

合唱は、自分のパートを正しい音程で歌い、ハーモニーが生まれるように何度も練習しました。学級の絆が感じられる精一杯の二部合唱でした。



5年



COSMOS



HEIWAの鐘



涙をこえて



6年

三部合唱『きみのかわりはいないから』のけんかの後から仲直りまでの心情を描いた歌詞は、この時期の子どもの気持ちにぴったりでした。曲想に富んだ長い合唱曲に挑み、6年間の集大成として、さわやかな3部合唱を完成させることができました。市合同音楽会の発表も期待しています。

リコーダー奏『僕らの歩く道 by SMAP』は、高度なりコーダー演奏に加えて、パフォーマンスを加えた見ごたえのあるステージでした。高低の変化に富み、速く、難しいリズムの曲を吹くことができる6年生のレベルの高さを感じました。

